

3. 令和6年度の事業方針

木曽川水系において、気候変動による影響や社会状況の変化などを踏まえ、河川の流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う治水対策、「流域治水」を推進します。

また、水辺空間の良好な環境と賑わいの創出による地域活性化を推進します。

河川改修

【木曽川】

- ・木曽川において、洪水を安全に流下させるために老朽化した特殊堤等の堤防強化対策を実施します。

【長良川】

- ・長良川本川及び、支川伊自良川において、洪水を安全に流下させるために、樹木伐開・堤防強化対策を実施します。また、長良川遊水地整備を推進します。
- ・犀川遊水地事業では、牛牧排水機場等の改築を推進します。

【揖斐川】

- ・揖斐川本川及び支川牧田川において、洪水を安全に流下させるために、河道掘削や堤防強化対策を実施します。
- ・木曽川上流特定構造物改築事業(新水門川排水機場)を推進します。

【河道の二極化対策】

- ・木曽三川では、砂州とみお筋河床の高低差が拡大する河道の二極化が見受けられ、河川構造物への影響などが懸念されています。河道の二極化を緩和する対策として、砂州上の細粒土砂の掘削や樹木伐開、玉石の補充を実施していきます。(※詳細はp.7へ)

維持修繕

- ・老朽化や現行の構造基準に合わないポンプやゲート等の機能改善を計画的に実施します。
- ・河川が適切な機能を発揮出来るよう、堤防法面や護岸等を補修、河川内の樹木伐開を実施します。

環境整備

- ・木曽川及び揖斐川において、ワンド等湿地の再生のために、ワンドの保全・創出を実施します。
- ・長良川において、ぎふ長良川鶉飼かわまちづくり計画のために、水辺拠点の創出を実施します。

木曽三川公園

- ・桜堤サブセンター堤内地エリアにおいて、盛土等を実施します。
- ・ワイルドネイチャープラザにおいて、園路及び砂丘等敷地整備を実施します。
- ・河川環境楽園、138タワーパーク、フラワーパーク江南において、既存の管理施設及び構内整備を実施します。